

進化を続ける プラスチックファイラー

車両の軽量化に欠かせないプラスチックは、繊維状や球状、板状等のマクロサイズからナノサイズのファイラー（充填材）を混合・分散させることで、剛性や強度、耐熱性、各種耐性などを高めることができます。

ファイラーは、カーボン繊維やアラミド繊維など多種多様で用途もさまざまであるため、添加するファイラーの種類や添加方法の選択が重要になります。本年度3回目の軽量化研究会ではファイラー技術の最新動向に加え、「ガラス繊維」と「モスハイジ（塩基性硫酸マグネシウム無機繊維）」に焦点を当てて各ファイラーの特性や添加効果などを紹介していただきます。

平成30年 12月4日(火)
14:00-17:00

講演 1

「補強材としてのガラス繊維の未知なる魅力」

【講師】日本大学 生産工学部 機械工学科 教授 平山 紀夫 氏

【講演概要】

ガラス繊維は開発されてから100年以上の歴史を持ち、非常に広範囲な産業で利用されています。しかしながら、一般的にその特性が広く知られているわけではありません。本講演では、ガラス繊維の優れた特性を紹介し、最新の研究成果に基づく「補強材としてのガラス繊維の未知なる魅力」について紹介します。

【プロフィール】

1986年明治大学理工学部機械工学科を卒業。同年、日東紡績株式会社に入社後、FRP研究所にて十年以上にわたりFRP成形品の開発業務に従事。その後、グラスファイバー研究所の所長として、ガラス繊維の研究・開発部門の責任者として研究を進める。2015年に日本大学生産工学部機械工学科教授に就任。

講演 2

「熱可塑性樹脂添加剤モスハイジについて」

【講師】宇部マテリアルズ株式会社 ファインマテリアル事業部
ファイラー販売部長 渡辺 高行 氏

【講演概要】

モスハイジ（塩基性硫酸マグネシウム無機繊維）は、自動車の軽量化に寄与するプラスチックの充填材として主に使用されています。体液に溶けやすく、万一肺内に吸入されても容易に溶解し、残留しないため、安全性が高いウスカとして注目されています。当日はモスハイジの特徴及びPP樹脂への添加効果等について講演します。

【プロフィール】

1991年に山口大学大学院資源工学専攻を修了。現宇部マテリアルズ株式会社に入社後はマグネシウム系及びカルシウム系製品の開発及び生産技術に携わり、マーケティング関連部署を経て、現在は同社ファインマテリアル事業部ファイラー販売部に所属。今回紹介するモスハイジの販売を担当。

第3回 軽量化研究会

日時

平成30年 12月4日(火) 14:00-17:00

定員

50人(定員になり次第締め切ります)

会場へのアクセス

場所

新都心ビジネス交流プラザ 4階会議室C
さいたま市中央区上落合2-3-2

参加費

自動車産業部会会員 無料
公社会員 1,000円
上記以外(一般) 2,000円
(消費税込、当日現金でお支払下さい)

新都心ビジネス交流プラザ

北与野駅から徒歩1分
さいたま新都心駅から
歩行者デッキで
北与野駅まで徒歩7分



お申込み

Webからのお申込み: <http://www.saitama-j.or.jp/jidosha/?p=8913/>
FAXでのお申込みは下の申込書をご利用ください

FAX申込

公益財団法人 埼玉県産業振興公社
FAX: 048-857-3921
(番号のお間違えにご注意ください)

事業所名			
住所	〒 _____		
TEL		FAX	
参加者	所属:	役職:	
	氏名:	Email:	
	所属:	役職:	
	氏名:	Email:	

個人情報の利用目的: ご提供頂きました個人情報は、次世代自動車支援センター埼玉が実施する事業のみに利用させていただきます。

※下記の□にレを付けてください。(わからない場合は「□不明」で結構です。こちらで確認いたします。
会員区分: □自動車産業部会会員(無料)、□公社会員(1,000円)、□一般(2,000円)、□不明

お問合せ

公益財団法人埼玉県産業振興公社 / 新産業振興部 / IoT・技術支援グループ
〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階
TEL: 048-621-7051 担当 / 黒田